



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 日本ピストンリング株式会社

上場取引所 東

コード番号 6461 URL <http://www.npr.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 高橋 重夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 佐藤 嘉博

TEL 048-856-5011

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	23,941	1.1	1,860	△13.1	1,509	△3.0	1,317	9.2
23年3月期第2四半期	23,675	37.7	2,141	—	1,555	—	1,206	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 905百万円 (42.6%) 23年3月期第2四半期 635百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	16.04	16.02
23年3月期第2四半期	14.69	14.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	59,961	15,820	23.7
23年3月期	60,333	15,037	22.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 14,199百万円 23年3月期 13,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	1.2	3,300	△21.3	2,700	△18.1	2,200	32.1	26.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	83,741,579 株	23年3月期	83,741,579 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,611,266 株	23年3月期	1,609,130 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	82,131,650 株	23年3月期2Q	82,137,093 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的に判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の低迷、雇用環境の悪化および急激な円高等もありましたが、震災の影響から停滞した企業の生産活動等に持ち直しが見られました。また、世界経済は欧米における失業率の高止まりや欧州諸国の財政不安等景気停滞のリスクは残りましたが、中国、インド等の新興国が堅調に推移し、全体としては緩やかな回復を示しました。

当グループが関連する自動車業界におきましては、震災の影響により減産を余儀なくされましたが、急速な生産の回復が見られました。当グループにつきましては、海外を中心に引き続き受注が堅調に推移し、国内においても受注が回復してきたこと等により、売上高は239億41百万円と前年同四半期比1.1%の増加となりました。

損益面におきましては、震災や為替変動の影響などにより、営業利益18億60百万円（前年同四半期比13.1%の減少）、経常利益15億9百万円（前年同四半期比3.0%の減少）となりました。

しかしながら、関係会社の土地売却益を特別利益に計上したことなどにより、四半期純利益は13億17百万円（前年同期比9.2%の増加）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

## 自動車関連製品事業

自動車関連製品事業は、震災による減産影響により、売上高は206億88百万円（前年同四半期比1.8%の減少）、セグメント利益は16億46百万円（前年同四半期比15.5%の減少）となりました。

## 船用・その他の製品事業

船用・その他の製品事業は、受注が堅調に推移したことから、売上高は10億9百万円（前年同四半期比30.5%の増加）となり、セグメント利益は1億57百万円（前年同四半期比72.4%の増加）となりました。

## その他

商品等の販売事業を含むその他における売上高は22億43百万円（前年同四半期比21.8%の増加）となりましたが、製品構成の変化によりセグメント利益は56百万円（前年同四半期比45.0%の減少）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度に比べ、3億71百万円減少し、599億61百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」の増加5億76百万円、売上増加に伴う「受取手形及び売掛金」の増加9億19百万円及び増産に伴う「たな卸資産」の増加5億81百万円に対し、設備投資が維持更新中心だったことによる「有形固定資産」の減少16億16百万円及び株価の下落に伴う「投資有価証券」の減少10億47百万円によるものであります。

## (負債)

負債については、前連結会計年度に比べ、11億53百万円減少し、441億41百万円となりました。これは主に、「有利子負債」の減少15億51百万円によるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度に比べ、7億82百万円増加し、158億20百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」の増加13億17百万円及び「為替換算調整勘定」の増加1億13百万円に対し、株価下落に伴う「その他有価証券評価差額金」の減少6億25百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて5億74百万円増加し、81億44百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは20億25百万円の収入(前年同四半期比24億2百万円の減少)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が17億64百万円となり、減価償却費が19億46百万円あったこと及び売上債権が10億33百万円、たな卸資産が5億24百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは0百万円の収入(前年同四半期は10億97百万円の支出)となりました。これは主に固定資産の取得7億8百万円の支出と有形固定資産の売却7億52百万円の収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは15億25百万円の支出(前年同四半期比18億4百万円の減少)となりました。これは主に短期借入金が1億円減少し、長期借入金を22億80百万円借入し、35億26百万円返済したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の業績は計画を上回る状況で推移することができましたが、タイで発生した洪水について、当社タイ子会社は直接的な被害を受けておりませんが、現在想定されるこれら影響等を織り込み、通期連結業績予想を修正いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,594	8,170
受取手形及び売掛金	8,775	9,695
たな卸資産	6,979	7,561
繰延税金資産	280	331
その他	840	952
貸倒引当金	84	89
流動資産合計	24,386	26,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,726	8,465
機械装置及び運搬具（純額）	12,747	11,883
土地	5,391	5,008
建設仮勘定	362	309
その他（純額）	809	754
有形固定資産合計	28,037	26,421
無形固定資産合計	962	1,029
投資その他の資産		
投資有価証券	5,341	4,293
長期貸付金	13	12
繰延税金資産	400	390
その他	1,258	1,256
貸倒引当金	67	63
投資その他の資産合計	6,946	5,888
固定資産合計	35,946	33,340
資産合計	60,333	59,961

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,441	7,674
短期借入金	5,440	5,298
1年内返済予定の長期借入金	11,156	10,646
リース債務	326	331
未払法人税等	248	346
災害損失引当金	1,023	906
設備関係支払手形	655	732
その他	2,165	2,554
流動負債合計	28,458	28,490
固定負債		
長期借入金	10,304	9,570
リース債務	2,076	1,907
繰延税金負債	1,328	925
退職給付引当金	2,846	2,978
その他	281	269
固定負債合計	16,837	15,651
負債合計	45,295	44,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	5,875	5,875
利益剰余金	627	689
自己株式	355	355
株主資本合計	14,732	16,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,338	713
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	2,676	2,563
その他の包括利益累計額合計	1,338	1,850
新株予約権	17	17
少数株主持分	1,626	1,603
純資産合計	15,037	15,820
負債純資産合計	60,333	59,961

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	23,675	23,941
売上原価	18,027	18,520
売上総利益	5,647	5,421
販売費及び一般管理費	3,506	3,561
営業利益	2,141	1,860
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	40	52
スクラップ売却益	33	32
その他	46	48
営業外収益合計	125	136
営業外費用		
支払利息	353	277
為替差損	174	121
その他	183	88
営業外費用合計	710	487
経常利益	1,555	1,509
特別利益		
固定資産売却益	-	361
特別利益合計	-	361
特別損失		
災害による損失	-	106
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8	-
特別損失合計	8	106
税金等調整前四半期純利益	1,547	1,764
法人税、住民税及び事業税	237	350
法人税等調整額	22	18
法人税等合計	215	331
少数株主損益調整前四半期純利益	1,331	1,432
少数株主利益	124	114
四半期純利益	1,206	1,317

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,331	1,432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	233	625
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	463	98
その他の包括利益合計	696	526
四半期包括利益	635	905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	575	806
少数株主に係る四半期包括利益	59	99

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,547	1,764
減価償却費	2,066	1,946
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8	-
災害損失引当金の増減額( は減少)	-	116
貸倒引当金の増減額( は減少)	8	3
退職給付引当金の増減額( は減少)	143	131
受取利息及び受取配当金	44	55
支払利息	353	277
為替差損益( は益)	174	121
売上債権の増減額( は増加)	760	1,033
たな卸資産の増減額( は増加)	333	524
仕入債務の増減額( は減少)	1,464	137
その他	160	106
小計	4,770	2,538
利息及び配当金の受取額	44	55
利息の支払額	356	286
法人税等の支払額又は還付額( は支払)	31	281
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,427	2,025
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	515	571
有形固定資産の売却による収入	66	752
無形固定資産の取得による支出	161	137
その他	486	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,097	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額( は減少)	183	100
長期借入れによる収入	-	2,280
長期借入金の返済による支出	2,989	3,526
配当金の支払額	1	0
その他	155	178
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,329	1,525
現金及び現金同等物に係る換算差額	142	73
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	142	574
現金及び現金同等物の期首残高	8,960	7,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,818	8,144

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車関連 製品事業	船用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,060	773	21,833	1,841	23,675	-	23,675
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	21,060	773	21,833	1,841	23,675	-	23,675
セグメント利益	1,947	91	2,039	102	2,141	-	2,141

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおりません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車関連 製品事業	船用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,688	1,009	21,698	2,243	23,941	-	23,941
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	20,688	1,009	21,698	2,243	23,941	-	23,941
セグメント利益	1,646	157	1,804	56	1,860	-	1,860

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおりません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。